

東京演劇アンサンブル公演

彼女たちの断片

石原燃／作 小森明子／演出

彼女たちの断片



岸田國士戯曲賞最終候補作品

いま、ハイティーンズの子どもたちと考える
この国のカタチが見えてくる…

日本では、タブー視され、議論が進んでいない「中絶」。明治時代に制定された刑法 212 - 216 条の墮胎罪が継続しており、世界 203 力国中 11 力国しか必要とされない中絶における配偶者同意の法的規定が存在する。(2023 年 3 月現在)

作は石原燃、近年芥川賞にノミネートされ、今作品では岸田國士戯曲集の最終候補ともなった。7人のキャストはオール女性。望まない妊娠をしてしまった女性が、未承認の経口中絶薬を使い墮胎しようとする、ある一夜の物語。



初演のアンケートから

◆すごく考えさせられました。そして、あたたかい気持ちになりました。一人一人のエピソードが入ってきて、色々な方に観てほしい作品です。◆女たちはずっと切り刻まれて生きてきたけど、いくつになってもそれをとりもどせる、そう思わせてくれるお芝居でした。大事なテーマがこれでもかとも全部つめこまれていましたが、「女たちが話す」ことのパワーを再確認させられました。とてもエンパワーされました！！◆もうこの舞台を見ることを性教育の中に入れて欲しいくらいです。登場人物の一人一人の話は女であるところどこかで必ずリンクしてくることばかり。なんでこんな思いをせにやらなんねんと思うことを減らしていくために色んなことを考えて学んで教えていけないといけないですよ。これからの若い方のためにも…。頑張ります。自分の体は自分のものなのにね。(女性)

Teaser

